結 果 の 要 約

1　産　業

愛媛県の平成17年の15歳以上就業者数682,844人を産業小分類(注1)別にみると,「建設業」が70,367人(15歳以上就業者数の10.3%)と最も多く,次いで「農業(農業サービス業を除く)」が51,972人(同7.6%),「病院」が25,254人(同3.7%),「学校教育(専修学校,各種学校を除く)」が20,909人(同3.1%),「道路貨物運送業」が19,051人(同2.8%),「食堂,そば・すし店」が15,648人(同2.3%),「老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)」が14,134人(同2.1%),「各種食料品小売業」が13,623人(同2.0%),「市町村機関」が12,160人(同1.8%),「一般診療所」が10,046人(同1.5%)などとなっている。(表１)

また,平成12年と17年の就業者の増減を産業小分類別に比べてみると(注2),増加率が最も高いのは「労働者派遣業」の189.0%増で,次いで「その他の社会保険・社会福祉・介護事業」が151.6%増,「老人福祉・介護事業(訪問介護事業を除く)」が93.7%増,「出版業」が73.0%増,「障害者福祉事業」が61.5%増,「野菜・果実小売業」が41.0%増,「その他のゴム製品製造業」が40.4%増,「その他の織物・衣服・身の回り品小売業」が37.5%増,「その他の医療業」が36.5%増,「電子計算機・同附属装置製造業」が34.7%増などとなっている。

一方,減少率が最も高いのは「電子部品・デバイス製造業」の58.9%減で,次いで「電気通信業」が51.1%減,「化学繊維製造業」が48.3%減,「衣服・その他の繊維製品製造業」が40.1%減,「染色整理業」が38.8%減,「食肉小売業」が36.5%減,「めん類製造業」が36.0%減,「電気機械器具修理業」及び「衣服・身の回り品卸売業」が35.8%減,「呉服・服地・寝具小売業」が34.3%減などとなっており,産業大分類の「製造業」に含まれる産業が多くなっている。(表２)

(注１)　日本標準産業分類(平成14年３月改訂)の420の小分類を国勢調査の集計用に再編成した228区分。

(注２)　平成12年,17年とも就業者数が700人未満の区分を除く。

表１　就業者数の多い産業小分類　上位20位　ー 愛媛県　（平成17年）

順位	産業小分類	就業者数（人）	割合（%）	順位	産業小分類	就業者数（人）	割合（%）
	15歳以上就業者数	682,844	100.0				
1	建設業	70,367	10.3	11	他に分類されない小売業 2)	9,935	1.5
2	農業（農業サービス業を除く）	51,972	7.6	12	衣服・その他の繊維製品製造業 3)	9,493	1.4
3	病院	25,254	3.7	13	他に分類されない事業サービス業 4)	9,010	1.3
4	学校教育（専修学校，各種学校を除く）	20,909	3.1	14	都道府県機関	7,752	1.1
5	道路貨物運送業	19,051	2.8	15	自動車小売業	7,197	1.1
6	食堂，そば・すし店	15,648	2.3	16	児童福祉事業	6,932	1.0
7	老人福祉・介護事業（訪問介護事業を除く）	14,134	2.1	17	その他の社会保険・社会福祉・介護事業 5)	6,857	1.0
8	各種食料品小売業 1)	13,623	2.0	18	協同組合（他に分類されないもの）	6,712	1.0
9	市町村機関	12,160	1.8	19	保険業（保険媒介代理業，保険サービス業を含む）	6,661	1.0
10	一般診療所	10,046	1.5	20	各種商品小売業 6)	6,541	1.0

1) 食料雑貨店，駅売店（各種食料品を販売するもの）など
2) 花屋，中古品小売業など
3) 成人男子・女子服製造業，寝具製造業，靴下製造業など
4) 包装業，メーリングサービス，シルバー人材センターなど
5) 更生保護施設，訪問介護事業所など
6) 百貨店，総合スーパーなど

表２　就業者数の増減率が高い産業小分類　上位10位　ー 愛媛県　（平成17年）

	順位	産業小分類	就業者数（人）		増減率（%）
			平成17年	12年 1)	
		15歳以上就業者数	682,844	709,490	-3.8
増加	1	労働者派遣業	5,546	1,919	189.0
	2	その他の社会保険・社会福祉・介護事業 2)	6,857	2,725	151.6
	3	老人福祉・介護事業（訪問介護事業を除く）	14,134	7,298	93.7
	4	出版業	844	488	73.0
	5	障害者福祉事業	2,245	1,390	61.5
	6	野菜・果実小売業	1,394	989	41.0
	7	その他のゴム製品製造業 3)	716	510	40.4
	8	その他の織物・衣服・身の回り品小売業 4)	1,035	753	37.5
	9	その他の医療業 5)	1,287	943	36.5
	10	電子計算機・同附属装置製造業	862	640	34.7
減少	1	電子部品・デバイス製造業	4,407	10,711	-58.9
	2	電気通信業	1,071	2,191	-51.1
	3	化学繊維製造業	2,232	4,318	-48.3
	4	衣服・その他の繊維製品製造業 6)	9,493	15,844	-40.1
	5	染色整理業	839	1,371	-38.8
	6	食肉小売業	573	902	-36.5
	7	めん類製造業	462	722	-36.0
	8	電気機械器具修理業	593	924	-35.8
	9	衣服・身の回り品卸売業	856	1,333	-35.8
	10	呉服・服地・寝具小売業	1,282	1,950	-34.3

注）平成12年，17年とも就業者数が700人未満の区分を除く。
1) 日本標準産業分類第11回改訂（平成14年３月）に伴う組替集計結果による。
さらに一部の産業分類については，平成17年国勢調査で用いた産業分類に合わせて組替えを行った。
2) 更生保護施設，訪問介護事業所など
3) ゴムベルト製造業，ゴムホース製造業，医療用ゴム製品製造業など
4) 洋品店，帽子小売業など
5) 助産師業，訪問看護ステーション，臨床検査業など
6) 成人男子・女子服製造業，寝具製造業，靴下製造業など

2　職　業

愛媛県の平成17年の15歳以上就業者数682,844人を職業小分類(注1)別にみると，「一般事務員」が90,359人(15歳以上就業者数の13.2%)と最も多く，次いで「農耕・養蚕作業者」が50,220人(同7.4%)，「販売店員」が35,431人（同5.2%)，「会計事務員」が26,423人（同3.9%)，「調理人」が20,418人（同3.0%)，「自動車運転者」が19,117人（同2.8%)，「商品販売外交員」が18,482人（同2.7%)，「看護師」が18,188人（同2.7%)，「介護職員(治療施設，福祉施設)」が11,681人（同1.7%)，「土木作業者」が11,523人（同1.7%）などとなっている。（表３）

また，平成12年と17年の就業者の増減を職業小分類別に比べてみると(注2)，増加率が最も高いのは「ホームヘルパー」の200.1%増で，次いで「介護職員（治療施設，福祉施設)」が99.2%増，「他に分類されないサービス職業従事者」が55.1%増，「デザイナー」が54.0%増，「職業スポーツ従事者(個人に教授するもの)」が52.3%増，「パルプ・紙料製造作業者」が46.3%増，「浴場従事者」が40.4%増，「鉄工，製缶作業者」が38.8%増，「歯科衛生士」が32.4%増，「金属溶接・溶断作業者」が26.4%増などとなっている。

一方，減少率が最も高いのは「電子計算機等オペレーター」の76.2%減で，次いで「プログラマー」が62.4%減，「その他の紡織作業者」が53.6%減，「織布作業者」が52.7%減，「その他の電気機械器具組立・修理作業者」が51.3%減，「ミシン縫製作業者」が49.4%減，「その他の漁業作業者」が47.9%減，「接客社交従事者」が44.1%減，「建築技術者」が43.2%減，「その他の木・竹・草・つる製品製造作業者」が41.4%減などとなっており，職業大分類の「生産工程・労務作業者」に含まれる職業が多くなっている。（表４）

（注１）　日本標準職業分類（平成9年12月改訂）の364の小分類を国勢調査の集計用に再編成した274区分。

（注２）　平成12年，17年とも就業者数が700人未満の区分を除く。

表３　就業者数の多い職業小分類　上位20位　－ 愛媛県（平成17年）

順位	職業小分類	就業者数（人）	割合（%）	順位	職業小分類	就業者数（人）	割合（%）
	15歳以上就業者数	682,844	100.0				
1	一般事務員	90,359	13.2	11	清掃員	10,592	1.6
2	農耕・養蚕作業者	50,220	7.4	12	配達員	10,408	1.5
3	販売店員	35,431	5.2	13	飲食物給仕・身の回り世話従事者	10,092	1.5
4	会計事務員	26,423	3.9				
5	調理人	20,418	3.0	14	外交員（商品，保険，不動産を除く）	10,020	1.5
6	自動車運転者	19,117	2.8				
7	商品販売外交員	18,482	2.7	15	会社役員	9,560	1.4
8	看護師	18,188	2.7	16	小売店主	9,229	1.4
9	介護職員(治療施設，福祉施設)	11,681	1.7	17	他に分類されない労務作業者 1)	9,008	1.3
10	土木作業者	11,523	1.7	18	その他の食料品製造作業者 2)	8,901	1.3
				19	大工	6,888	1.0
				20	その他の建設作業者 3)	6,448	0.9

1) 機械掃除員，ゴルフ場芝刈り作業員など
2) 弁当製造作業者，そう菜製造作業者など
3) 室内装飾作業者，サッシ取付作業者（金属製）など

表４　就業者数の増減率が高い職業小分類　上位10位　－ 愛媛県（平成17年）

	順位	職業小分類	就業者数（人） 平成17年	就業者数（人） 12年 1)	増減率（%）
		15歳以上就業者数	682,844	709,490	-3.8
増加	1	ホームヘルパー	5,420	1,806	200.1
増加	2	介護職員(治療施設、福祉施設)	11,681	5,863	99.2
増加	3	他に分類されないサービス職業従事者 2)	2,078	1,340	55.1
増加	4	デザイナー	770	500	54.0
増加	5	職業スポーツ従事者(個人に教授するもの)	938	616	52.3
増加	6	パルプ・紙料製造作業者	860	588	46.3
増加	7	浴場従事者	706	503	40.4
増加	8	鉄工、製缶作業者	2,872	2,069	38.8
増加	9	歯科衛生士	874	660	32.4
増加	10	金属溶接・溶断作業者	5,975	4,726	26.4
減少	1	電子計算機等オペレーター	671	2,817	-76.2
減少	2	プログラマー	403	1,073	-62.4
減少	3	その他の紡織作業者 3)	731	1,576	-53.6
減少	4	織布作業者	470	993	-52.7
減少	5	その他の電気機械器具組立・修理作業者 4)	1,693	3,477	-51.3
減少	6	ミシン縫製作業者	4,170	8,241	-49.4
減少	7	その他の漁業作業者 5)	572	1,098	-47.9
減少	8	接客社交従事者	471	842	-44.1
減少	9	建築技術者	2,167	3,817	-43.2
減少	10	その他の木・竹・草・つる製品製造作業者 6)	414	706	-41.4

注）平成12年，17年とも就業者数が700人未満の区分を除く。
1) 平成17年の職業分類により組み替えた15歳以上就業者数である。
2) 犬・猫の美容師，レンタカー業主など
3) 生糸検査作業者，フェルト製造作業者など
4) 電池製造作業者，電気機械部品検査作業者など
5) 漁場監視員、地引き網引き作業者など
6) 木製サンダル製造作業者，酒だる製造作業者など